

先輩教員のお話（「豊能地区の教育DVD」より）

能勢町立歌垣小学校 教諭 谷口 徹

能勢町倉垣にある歌垣小学校で、6年生の担任を務めるのは谷口 徹さん。谷口さんに初めて学校に来たときの感想を聞きました。

学校に着任したときの感想

「すごく職員室の先生方が明るかったので、すくなじむことができました。能勢町ということで、周りが山の景色がすごくきれいで、ぜひいろんな人に見ていただきたいなというふうに思います。」

初めて子どもたちの顔を見て

「やはり人数が少ないので、少し元気がないのかなと思ったんですけど、そんなことは決してなく、みんな一人ひとりがとても元気で、笑顔が今でもすごく印象に残っています。」

教員をしていて感じること

「9しんどくて、1楽しい仕事だなというふうに思っています。小学校の先生は一日中子どもたちと一緒にいるので、楽しいことばかりではないんですけども、自分が苦労した分その1というのがすごく楽しいので、その1のために頑張っているのかなというふうに思います。」

能勢町の教育について感じること

「能勢町の教育としては、やはり人数が少ない分、教師一人が子ども一人ひとりに見る力、見る場面っていうのが多くあるので、その中で子どもたちとたくさん関われるっていうのが、能勢の教育のいいところだなというふうに思います。」

能勢町で働いて感じること

「学校数が少ない分、先生たちがお互いにお互いのことをたくさん知っているんで、どこの学校に行っても必ず笑顔であいさつできるところが、能勢町のいいところだなっていうふうに思います。ぜひ能勢町でこれからもずっと働きたいなと思えるすごくいいところです。」